

メダカ通信

2023年1月12日 第58号
岡野つとむ活動レポート
毛呂山町西大久保668-16
☎・FAX 049-298-3424
携帯 090-2240-2951
Eメールlokano@moroyama.org

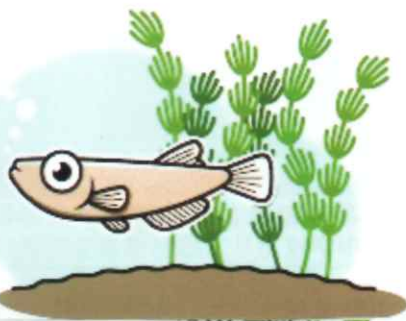


メダカのすむまち
福祉のまち毛呂山を

社民党公認
連合埼玉推薦

岡野
おかの勉
つとむ

がっこうとうはいごう
「**学校統廃合**」は待った！
小学校4校(毛呂・川角・泉野・光山)断固守ります。



新年号 2023年1月

毛呂山町議会議員

岡野つとむ (社民党)

メダカのすむまち 福祉のまち 毛呂山を！

岡野つとむの政策(2023・4)と決意



『町民総参加で 人にやさしい まちづくり』

6期24年、全町民の皆さま、後援会、労働組合、支持者、行政の方々には多大なご指導・ご鞭撻を頂きました。ありがとうございました。

ここに議員生活24年間を振り返り、十分に総括し、2023年4月

に施行される 町議会議員選挙、立候補の政策を表明させていただきます。

【岡野つとむ町づくり 3つのキーワード】

- 「3・11大震災」、豪雨災害に学び！⇒ 「いのちを大切」にする町づくり
- 「平和とくらしが一番！」⇒ 平和憲法をくらしに活(い)かす！町づくり
- 「町民総参加と現場主義」⇒ 「対話と情報公開」で安心・安全な町づくり

1、少子高齢化社会を直視し、介護・地域医療の充実を目指します

子育て支援の充実した町へ。社会保障（年金・医療・介護・雇用）の充実で子どもから高齢者（障がい者）まで、自立・見守り・生きがい・働きがいある町へ。

【対策】①学校給食の無償化を目指します 毛呂山町は昨年（9月）学校給食の食材の高騰を理由に、給食費の値上げを（小学校210円、中学校250円/月）決定しました。私は反対であり、何らかの対策を講じるため奮闘します。

②「福祉と医療の町」、スポーツ振興、特定健診・がん検診の受診率、向上に努めます

2、少人数学級で充実した、楽しい学校、 きめ細かな学習環境を実現します

小中一貫校に反対！小学校を守ります！

学校の主役は子どもたち。30人学級の実現で楽しい学校生活、一人ひとりの個性をのびます。

【対策】①小学校は「地域の宝」です。地域から学校を無くさない取り組みを強めます。②町内道路の改良工事に伴い、通学路の「安全対策」を進めます。



◆学校統廃合を再検討！公募委員を含め小中学校あり方検討委員会で活発な議論を

【一言】いま国は、防衛費をGDP1%から2%(5兆から10兆円)に増やそうとしています。これは、絶対にすべきではありません。軍拡競争の犠牲は、「福祉と教育」に向かいます。試算で、学校給食費の無償化は年間4400億円で実施が可能です。増額の1/10です。

3、安心・安全な町づくり(公共交通・防災対策)

川角駅周辺地区整備協議会の結果(南北の駅前広場・橋上駅化)を踏まえ、尊重し、確実に進めます

生活道路、町内4駅、山間地域など全町バランスある開発を進めます。町内循環バス(もろバス)は町民の足として、利便性をさらに向上させます。

【対策】 ①川角駅周辺整備は、合計7回の協議会を重ねた。その甲斐あって「南北に駅前広場・橋上駅化」の方向を決定しました。確実に整備事業を進めます！

②もろバスの運行改善で外出・買い物援助を高めます。

③自主防災組織の設置充実、地域に身近な避難所・場所(防災倉庫)を設置します。



「危険な川角駅・あふれる学生と車」川角駅周辺の改善を確実に進めます。

4、「町・出前講座」の開設で、住民参画を進めます！



「住民の知る権利」「住民参画」を推進するためにも全力で開設に努めます。

「町・出前講座」の開設で情報を共有します。地場産業、中小企業、農業、商店街の振興で雇用確保・生活向上と安定を図ります。

「非正規・臨時雇用の待遇改善！正規雇用化」で若者の生活・就労を支援します。

【対策】 ①物価高に対し、生活を守る。最低賃金は早期に1500円へ！ ②「公契約条例」の制定で、格差是正、労働条件の底上げ、住民サービス向上させます！ ③危険なブロック塀、撤去費用の助成を

5、鎌倉街道の「国の指定」史跡決定を活かし、毛呂山の貴重な歴史と文化を継承し、学び、今に活かします

毛呂山の歴史と文化(流鏝馬・獅子舞など)を学び・保存・継承し、生活の営み、人権、平和など暮らしに活かし「住んでよかった毛呂山」づくりを推進します。

【対策】 ①鎌倉街道、崇徳寺跡、川角古墳群を纏(まと)めた『遺跡公園』を造成し、保存・活用を、さらに広域に充実させます。②町の「平和都市宣言」を活かし「平和の尊さ戦争の悲惨さ」を学ぶ・取り組みを進めます。③歴史民俗資料館に竪穴式住居を復元します。



「歴史の尊重と夢を」毛呂山町の歴史遺産を尊重し、体験型の保全活動に努めましょう。

6、メダカのすむまちへ！ 脱原発・自然エネルギーへ！

自然との共生で環境を保全(緑とふれあいの文化都市)心に潤い・体験できる緑と清流を取りもどします。

【対策】 ①毛呂山町の河川、全てを環境基準値(2ppm)の水質保全に取り組みます。②町民の生命が第一！脱原発、自然エネルギーへの転換「研究や支援」を進めます。

2019～2023年、岡野つとむ 安全な町づくりに 全力で働

1 「住民総参加の町づくり」(1)

町は突然に「北口閉鎖」を予算化した。これに抗議し、住民説明会の開催へ。「みんなのための川角駅を造る会」を結成。請願活動(2504筆の署名)で地域住民代表も含めた「川角駅周辺整備協議会」設置を実現。計7回の協議の結果は「南北に駅前広場、アクセス道、橋上駅化」の方針を決定した。これは、マスコミでも報道されました。



2 「住民総参加の町づくり」(2)

町の計画「小中一貫校(毛呂、川角2中に集約)」学校統廃合に対し、町民の「小学校の存続を求める」陳情署名は3304筆に達した。町は環境の変化を理由に「再検討」に入った。小学校は地域の宝、交流の中心。災害の時の避難所です。少人数学級で楽しく「個に応じたきめ細かな教育環境」を実現しよう。

『町民総
町づく

こんな
生まれ

3 信号機が設置
5差路は12件の
40年来の念願が



は安心と
動きました

参加』で
いから

成果が
ました。

される 事故多発
事故数が4件に減少
が実現しました



4 ゲリラ豪雨による毎年の住宅被害をくい止めるため、自治会と連携。約1mのかさ上げ実現！葛川の越水を止める。しかし、その影響で雨水の氾濫もあり対策はまだ必要です。



5 住宅地に「産廃」が、持ち込まれ住環境が悪化。産廃業者と裁判し、勝利する。



6 「平和を守る」活動。

第22回『ヒロシマ市民の描いた原爆絵画展』を中央公民館にて開催。また、青年が主催するヒロシマ「反核・平和の火リレー」に参加平和行政推進を町へ要望。



町へ平和行政推進を要請

2020年
8月1日
NO.102

メダカ通信

速報版 です

発行 社民党毛呂山支部
毛呂山町西大久保 694-1
責任者 岡野勉 (町議)
☎090-2240-2951 Fax298-3424

8月22・23日 川角駅整備で「住民説明会」 このままでは 川角駅北口がなくなる！

【やっと！住民説明会の開催】 今年の3月議会、毛呂山町当初予算に突如！「川角駅周辺整備事業・起工式予算」が計上されました。こんな重要な課題に対して、1度も「住民説明会」がなく、現行の駅・改札口を閉鎖する工事をスタートさせる「町づくり」って何でしょうか。住民に情報がなく、住民参画が閉ざされている。町民皆さん1人でも多く、説明会に参加・貴重な意見をお寄せ下さい。

いま必要なのは 地域・住民代表も含めた 「川角駅周辺整備協議会」の設置だ！

(1) たった1度の説明会で「住民合意」は無謀だ。川角駅周辺整備は50年100年のビジョンを練る協議会設置からスタートだ。



学生は4年。住民・家族は
一生涯のこと。重要だ！

先の3月議会で、川角駅周辺整備事業関連予算が訂正された。町民・利用者本位の川角駅へ。

通勤・通学と子どもから大人まで、川角駅は住民・学園生活を支える無くてはならない駅です。川角駅の開業は1934年(昭和9年)、何と86年間の操業。その川角駅の今年度毛呂山町当初予算に突如「川角駅周辺整備事業・起工式予算(110万円)」が計上されました。驚きです。起工式といえば「鍬入れ」で工事のスタートを意味します。しかし、これまで川角駅周辺住民・駅の利用者へは一度として、事業の説明は有りません。正に、一事が万事！住民には説明・意見も聞かず・相談もせず、住民不在の町づくりが進められようとしています。(※町より：一部訂正取り下げ)

(2) まだ、間に合います！ ぜひ、住民説明会にご参加下さい！

【地区】下川原、市場、西大久保、学園台、角木、川角、日化、旭台

申す迄もなく、川角駅周辺は毛呂山町の「東の玄関口」として今後とも50年、100年のビジョンを持って町づくりに計画性を持って、事業展開をしていかななくてはなりません(※南口・北口どっちでなく、両改札口が必要です。)



2020年8月 岡野つとむ【毛呂山町議会議員】
皆さまのご意見・ご要望をどしどし 岡野つとむへお寄せ下さい！

2021年
10月1日
NO.114

メダカ通信
速報版 です

発行 社民党毛呂山支部
毛呂山町西大久保 694-1
責任者 岡野勉（町議）
☎090-2240-2951 Fax298-3424

「学校統廃合」の広聴会、町民は圧倒的に反対！

こうほう ちょうみんいけん むし いんぺい
広報もろやま（9月）は町民意見を無視・隠蔽！

住民意見の尊重を！教育行政にあっては許されない！

9月議会【岡野勉の一般質問】から

**学校統廃合に反対！子ども達のため
町の将来のため 4小学校を守る！**

【6月9日】中央公民館で「小中一貫校に関する広聴会」が開催された。住民皆さんの質疑・意見は圧倒的に反対！私は「広聴会に出された意見は正確に町民皆さんに伝える！広報もろやまに掲載を！」と質疑は一点のみとした。しかし、この確約は見事に無視・隠蔽された。私は何度となく、町の進める「コミュニティスクールが泣いている」と警鐘を鳴らしてきた。何で「住民の意見を聞く・尊重しないのか」と。子ども達に寄り添う・きめ細かな教育に逆行する「学校統廃合」。最後まで教育予算（削減）は資料として示されなかった。 2021.9.28（岡野つとむ）



不誠実な報告

「広報もろやま」9月号を見て愕然（がくぜん）としました。小中一貫校に関する広聴会の報告が、実態を反映していないのです。「集約すると教員の数は減るのでは？」という質問には「全体では減るが、一校に小中の教員がいるので増加する」という詭弁。教員一人当たりの児童生徒数が増えるというデメリットを隠した内容。「詳細はホームページ」とありますが正確ではありません。青写真がないままに進めようとする町の姿勢に、怒りを覚えます。（Aさん）

**広聴会では2校の統合に
反対の大合唱**

会場では、多くの懸念が指摘されました。ある質問者からは「老朽化で維持費が嵩む（かさ）とあるが、この計算だと15年に一回は校舎の建て替えが必要となるのでは・・・？」これに対し明確な回答は得られません。正確な金額が提示されていないのです。これから住民の関わり如何で、状況は大きく変わるでしょう。このままでは、愛する子ども達・孫たちにとっての『大切な拠り所』が失われてしまいます。（Bさん）

町民意見の尊重を！

私が施設一体型小中一貫校では教員が減るのではないかと質問した所「減らない」と回答。しかし、関連した質問者には「減る」と回答。これって何？また、広報もろやま9月号の広聴会の報告記事。町民の意見がたった1頁で済まそうとする姿勢が認められません。質疑の中身を知らない人が読んだら、町はきちんと回答していると勘違いします。これからでも町民意見（議事録）を広報に掲載すべきです。（Cさん）



2021年10月 岡野つとむ【毛呂山町議会議員】
皆さまのご意見・ご要望をどしどし 岡野つとむへお寄せ下さい！

岡野つとむ からのアンケートに

ご協力ください

【2023年1～3月】

この数年間はコロナ禍により、町民皆さんからの貴重なご意見が聞いていません。どうぞ率直なご意見をお寄せください。

1. 小学校の存続は？どちらかに○印を

A・存続 B・廃校（一貫校）

ご意見：



2. 防衛費増額（5兆→10兆へ）

A・増額 B・反対

ご意見：



3. 町への要望をお聞かせください

ご協力ありがとうございました。

●岡野つとむが、回収にお伺いいたします。☎090-2240-2951（携帯）